

おきたま米づくり情報 No.7

平成30年7月4日
JA山形おきたま
やまがた攻めの米づくり日本一運動
置賜地域本部実践班

直ちに中干し・作溝を！穂肥のできる稲姿へ

食味重視の米づくり → 生育診断に基づく、適期・適量の穂肥！

葉色が濃い場合は必ず減肥しましょう

おおむね茎数は確保されていますが、土壌還元（ワキ）の影響等により、生育不足の圃場が見られるなど、例年になく生育のバラつきが大きく、圃場ごとの今後の対応が重要です。

出穂期は「平年並み～2日早い」予想です。まだ、中干しを行っていない圃場では、直ちに実施し、穂肥は品種、圃場ごとに生育診断を行い、「穂肥できる稲姿になっているか」よく見極め、葉色が濃い場合は減肥する等、生育に合わせた対応を行いましょう。

生育状況（6月29日現在）

平坦部はえぬきの生育（6月29日、農業技術普及課生育診断圃）

項目	川西町(5/23 移植)		飯豊町(5/16 移植)		概況
	調査値	平年比(差)	調査値	平年比(差)	
草丈(cm)	39.7	91	41.8	84	草丈：やや短い
茎数(本/m ²)	697	95	620	99	茎数：平年並み
葉数(L)	8.6	-0.6	9.5	-0.4	葉数：やや少ない
葉色(SPAD)	44.2	1.1	42.0	-2.5	葉色：やや淡い～平年並み

つや姫の生育（6月29日、農業技術普及課生育診断圃）

項目	川西町(5/20 移植)		飯豊町(5/15 移植)		概況
	調査値	平年比(差)	調査値	平年比(差)	
草丈(cm)	37.7	87	37.5	80	草丈：やや短い
茎数(本/m ²)	513	95	562	101	茎数：平年並み
葉数(L)	9.1	0.2	9.4	-0.4	葉数：平年並み～やや少ない
葉色(SPAD)	46.1	3.6	39.9	-3.5	葉色：やや淡い～やや濃い

雪若丸の生育（6月29日、農業技術普及課生育診断圃）

項目	川西町(5/24 移植)		飯豊町(5/13 移植)		概況
	調査値	指標比(差)	調査値	指標比(差)	
草丈(cm)	36.6	91	34.6	86	草丈：やや短い
茎数(本/m ²)	706	122	721	125	茎数：やや多い
葉数(L)	9.1	-0.1	9.6	0.4	葉数：平年並み～やや多い
葉色(SPAD)	46.3	3.3	42.0	-1.0	葉色：平年並み～やや濃い

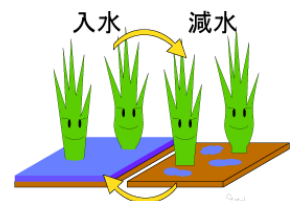
中干しがまだのところは、直ちに中干し！作溝とセットで効率的な水管理！

○中干し：田面に小ヒビが入る程度が基本です。

生育量大きい、やや葉色が濃い圃場 → 強めに

生育量小さい圃場 → 弱めに

○中干し終了後：間断かん水（2日湛水・2日落水）に切り替える。



中干しが不十分 ➡ **田んぼが締まらず上根が張らず、穂肥を施用しても期待する効果が得られない**

登熟期に根の活力が低下しやすく、品質・食味にマイナス

生育診断を必ず行い、適正施肥を

○穂肥の施用時期は下表を目安にし、施肥量の判断はそれぞれの品種の生育診断に基づき行う。

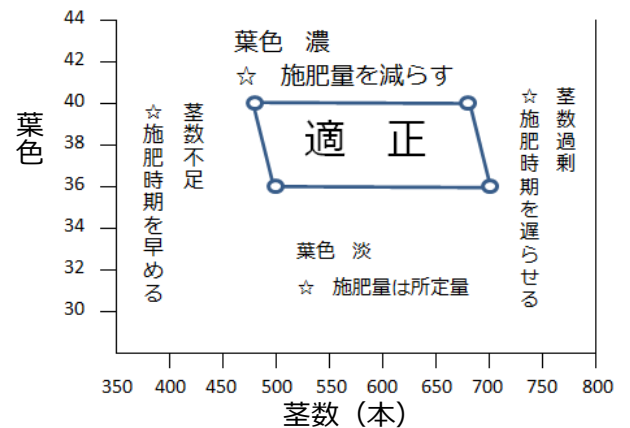
品種	出穂期 (本年予想)	出穂期 (平年)	穂肥の タイミング	穂肥時期の 目安	施肥量 (N kg/10a)
ヒメノモチ	7月29～31日	7月31日	出穂25日前	7月4～6日	2.0
ひとめぼれ	8月3～5日	8月5日	出穂20日前	7月14～16日	1.5
雪若丸	8月2～5日	8月4～5日	出穂25日前	7月8～11日	1.5～2.0
はえぬき	8月4～6日	8月6日	出穂25日前	7月10～12日	1.5～2.0
つや姫	8月9～11日	8月11日	出穂30日前	7月10～12日	1.0～1.5
コシヒカリ	8月10～12日	8月12日	出穂18～15日前	7月23～28日	1.0～1.5

【幼穂長と出穂前日数】 ～親茎をむいて幼穂の長さで判断～

幼穂の長さ：出穂前日数 → 0.5～1mm：25日 1.5～2.0mm：20日 8～15mm：18日 2～5cm：15日

はえぬきの穂肥診断 7月上旬（10葉期）

- 茎数と葉色が適正内であれば、追肥は出穂25日前、窒素成分1.5～2.0 kg/10aを施用する。
- 茎数が700本/m²以上、または**葉色が40以上の場合**、窒素成分を減らし、**1.0～1.5kg/10aに減肥する。**
- 茎数が450本/m²以下の場合、穂肥時期を早める。



葉いもちに注意！

- 「葉いもち」の発生に十分注意！
水管理の際にしっかり圃場を観察し、**早期発見・早期防除を徹底！**



カメムシ対策は万全に！

- 地域全体のカメムシの密度を減らすことが重要です。
 - 7月20日頃まで畦畔・農道、雑草地の除草(草刈)を地域ぐるみでしっかり行う。
 - 水田内のイヌホタルイやノビエの残草対策もしっかり行う。**アカスジの発生源に！**
- ※除草剤の使用時期を確認し、使用しましょう。



アカヒゲホソミドリ

カスミカメ



アカスジカスミカメ

農作業事故・熱中症に注意！

- ◎「もうちょっと…」という無理が重大事故につながります。
- ◎ 熱中症予防のために水分補給と休息をしっかりと取りましょう！

山形県農薬危害防止運動実施中！～農薬を使用する際は使用基準を再確認！その都度記帳！～